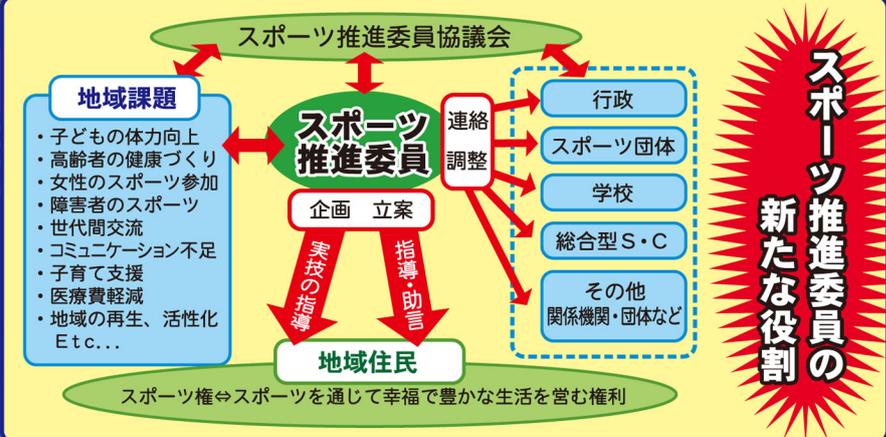
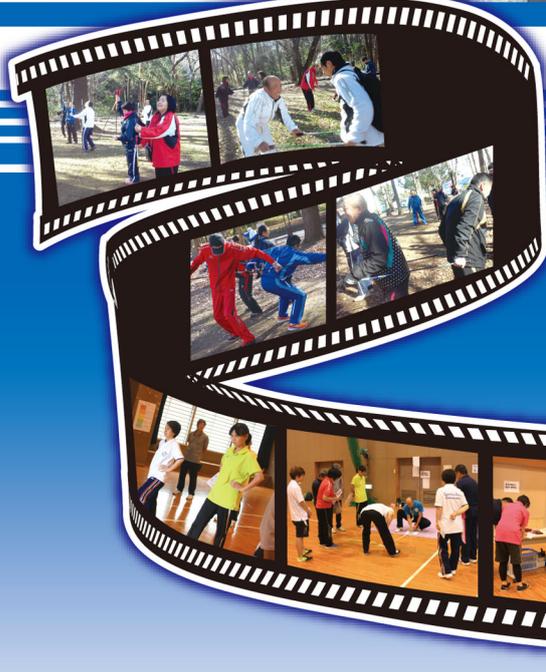




かけはし

■発行 行/埼玉県スポーツ推進委員協議会
 ■発行責任者/松島 良一
 ■編集 集/埼玉県スポーツ推進委員協議会 広報委員会
 〒362-0031 上尾市東町3-1679
 TEL 048-779-7537 FAX 050-3737-5913
 E-mail Jimukyoku@sai-sposuikyo.jp
 URL http://www.sai-sposuikyo.jp



スポーツ推進委員の
新たな役割

スポーツ権⇔スポーツを通じて幸福で豊かな生活を営む権利

ごあいさつ



埼玉県スポーツ推進委員協議会 会長 松島 良一

今年度、会長に就任いたしました。新体制で皆様のご協力を頂きながら、頑張っておりますので、宜しくお願い申し上げます。

我々の役割を再認識しますと、国はスポーツ庁の設置、県も知事部局にスポーツ局を設置し、その中にスポーツ振興課も加わり、市町村も教育委員会管轄から近い将来、移管されていくと思います。それは、我々の役割が広範囲になることを意味しています。

たとえば、障がい者はこれまで、厚生労働省の管轄でしたが、スポーツ庁の発足により障がい者も健常者も一緒に活動していく環境が整備されたということです。こうした環境に対応していくには、我々の資質をさらに向上させていく必要があります。

今後、県の協議会、市町村協議会が一体となり住民がスポーツのできる環境を構築していくには、県としての役割をしっかりと理解し、何ができるかを考えて皆様と共に活動して行きたいと思っておりますので、ご協力お願い申し上げます。



「かけはし第5号」の発行によせて

埼玉県県民生活部 スポーツ振興課長 古垣 玲

スポーツ推進委員の皆様には、日頃、本県のスポーツ・レクリエーション活動の振興にご尽力をいただき、深く感謝申し上げます。

さて、現在国で策定中の第2期スポーツ基本計画（案）では、「ビジネスパーソンや女性、障害者のスポーツ実施率の向上とこれまでスポーツに関わってこなかった人へのはたらきかけ」「スポーツを通じた共生社会等の実現」など、スポーツ推進委員の皆様にご期待される新たな役割が示されています。

スポーツには、健康の保持増進はもとより、人々の絆を深め、コミュニティを再生するなど、共生社会や健康長寿社会を実現する力もあります。

スポーツ推進委員の皆様には、スポーツを通じた地域活性化の推進役として、本県のスポーツ振興に、より一層のご支援、ご協力をお願いいたします。

結びに、埼玉県スポーツ推進委員協議会の益々のご発展と委員の皆様のご活躍、ご健勝を祈念申し上げ、挨拶とさせていただきます。



『文部科学大臣表彰』を受賞して



上里町スポーツ推進委員会 横村 久夫

第57回全国スポーツ推進委員研究協議会・福井大会が平成28年11月17～18日に開催され、栄誉ある文部科学大臣表彰を受賞させて頂きました。

これまでご指導とご協力を頂いた多くの皆様に深く感謝申し上げます。

私は昭和58年から体育指導委員を拝命し、33年間地域スポーツに携わってきました。これもひとえに地域の皆様や良き仲間にも恵まれ支えられた賜物と感謝いたします。

思い起こせば、平成2年にはスポーツ先進地ヨーロッパ五か国の海外研修に参加させて頂きました。その中で、日本では得ることのできない多くの事を学ばせて頂きました。その経験を活かしスポーツ医学や実技、行政との関わりや各クラブの運営姿勢など、地域住民に沿うスポーツ推進事業に取り組んで参りました。

今後も地域の皆様と共に生涯スポーツの推進に取り組んでいきたいと思っております。

また、運動不足になりがちな人に対して、それぞれの方々の環境に適した運動プログラムの提供を目指し、運動の日常化にも寄与していきたいと考えています。

最後に、陰で支えてくれた家族に感謝したいと思います。

『全国スポーツ推進委員功労者表彰』を受賞して



久喜市スポーツ推進委員協議会 影山 悦夫

この度の功労者表彰の一報を手にした時、「えっ、私が・・・」と驚いたと同時に、様々な想いが去来した。その最たるものが「感謝」である。私と共に活動してくれた仲間、様々な面でアドバイスしてくれた諸先輩、陰に日向に支援してくれた事務局の方々。そして何よりも我々の活動を理解し、参加してくれた素晴らしい市民の皆様、『感謝』の一語に尽きる。

『感謝』の一語に尽きる。

そして、「反省」である。今までの活動を振り返り、この栄えある賞に値する活動を本当にしてきたのだろうか。スポーツ推進委員としての役割を果たしているのだろうか・・・と。

スポーツ基本法の冒頭に、「スポーツは世界共通の人類の文化である・・・云々。」と示されている。世界とまではいかなくても、身近な人達が心身共に健康で、体力の保持増進が図れるような活動ができるよう今後一層鋭意努力する決意である。

この度授かった賞は、私と共に活動してきた全ての人に対しての賞として、永遠の栄誉と糧にしていきたい。



『全国優良団体表彰』を受賞して

鶴ヶ島市スポーツ推進委員連絡協議会 会長 山岡 達生



第57回全国スポーツ推進委員研究協議会福井大会が盛大に開催されましたことを心よりお祝い申し上げます。

今回全国優良団体表彰を受賞することができましたことは、鶴ヶ島市スポーツ推進委員連絡協議会としまして、体育指導委員発足以来50周年の記念する年でありスポーツ推進委員一同この上ない喜びであります。心より御礼申し上げます。

鶴ヶ島市は、現在21名の委員が委嘱を受け様々な活動を行っておりますが、3つの専門部会のいずれかに所属し、5地区のエリアに分かれて専門知識の向上と自己研鑽に努めるとともに、市民にニュースポーツへの普及推進活動を行っています。

主な活動は、鶴ヶ島市、入間地区、埼玉県、関東、全国が主催する各種研修会への参加及び、春のフェスティバル、ウォークラリー、秋のフェスティバル、スポーツ少年団、小学校連合運動会、市駅伝大会、市民体育祭、各市民センター事業への参加と運営協力です。

スポーツ推進委員連絡協議会主催の教室、大会はグランドゴルフ、ウォーキング、ターゲットバードゴルフ、ソフトバレーボール、ミニテニス、ペタンク、健康吹き矢等、数々の種目でクラブも多数できて活動しています。

現在、実施している年間行事はもとより、新しく開発されたニュースポーツをとりいれ、地域、町ぐるみで若者や障がいのある方も参加できる活動を続けることが大切だと思います。

最後に、ご指導いただきました埼玉県スポーツ推進委員協議会、入間地区スポーツ推進委員連絡協議会の皆様に対し、心から感謝申し上げたいと存じます。



平成28年度 スポーツ推進委員表彰者一覧

文部科学省功労者表彰(4名)

No.	氏名	市町村名(支部名)
1	関 清 隆 (せき きよたか)	毛呂山町 (西部支部)
2	古 挽 達 夫 (こびき たつお)	川口市 (南部支部)
3	西 内 利 夫 (にしうち としお)	三芳町 (西部支部)
4	横 村 久 夫 (よこむら ひさお)	上里町 (北部支部)

全国スポーツ推進委員功労者表彰(8名)

No.	氏名	市町村名(支部名)
1	山 崎 雄 二 (やまざき ゆうじ)	さいたま市 (さいたま市支部)
2	栗 田 尚 (くりた ひさし)	上尾市 (南部支部)
3	遠 藤 喜三男 (えんどう きみお)	川口市 (南部支部)
4	宮 寺 敏 雄 (みやでら としお)	所沢市 (西部支部)
5	関 口 房 雄 (せきぐち ふさお)	東松山市 (西部支部)
6	川 鍋 守 (かわなべ まもる)	春日部市 (東部支部)
7	影 山 悦 夫 (かげやま えつお)	久喜市 (東部支部)
8	保 科 秀 子 (ほしな ひでこ)	熊谷市 (北部支部)

全国30年勤続スポーツ推進委員表彰(6名)

No.	氏名	市町村名(支部名)
1	柴 崎 久美子 (しばさき くみこ)	新座市 (南部支部)
2	永 嶋 かほる (ながしま かほる)	寄居町 (北部支部)
3	志 塚 仁 志 (しづか ひとし)	滑川町 (西部支部)
4	伊 藤 章 夫 (いとう あきお)	狭山市 (西部支部)
5	横 村 久 夫 (よこむら ひさお)	上里町 (北部支部)
6	鈴 木 章 (すずき あきら)	越谷市 (東部支部)

全国スポーツ推進委員優良団体表彰(1団体)

No.	団体名
1	鶴ヶ島市スポーツ推進委員連絡協議会



第57回 全国スポーツ推進委員研究協議会 福井大会



演題 「スポーツに学ぶコミュニケーション」
 ～元氣・活気・勇気を与えるトーク術～
 ■講師／(一財)日本ペップトーク普及協会会長 岩崎 由純氏



『関東スポーツ推進委員協議会表彰』を受賞して



さいたま市スポーツ推進委員連絡協議会 平田 理志

「地域を繋ぎ、地域を生かし、地域を元気に」をテーマに山梨県で開催されました、平成28年度関東スポーツ推進委員研究大会において、関東スポーツ推進委員協議会表彰を受賞させていただきました。これもひとえに、多くの皆様の応援や支えがあったのことに心より感謝申し上げます。また、大会関係者の方々には、各方面でお気遣い

いただきありがとうございました。

何もわからないままスポーツ推進委員になり、ただ参加するだけの時から早18年。先輩諸氏からのご指導や励まし、仲間と協力し合っの普及活動など様々なことが思い出されます。今回の受賞を受け、これまでの恩返しを少しでも行っていきたくております。

本年はオリンピック・パラリンピックがリオで開かれ、スポーツを通しての感動をみんなで分かち合いました。この感動を次の開催地東京へ、そしてスポーツの裾野を広げ、誰しもが日々の活力や明日の元気に繋げられるよう、スポーツ推進委員として微力ながら尽くしてまいります。この度は本当にありがとうございました。

平成28年度 関東スポーツ推進委員協議会 表彰者

No.	氏名	性別	市町村名	支部名	スポーツ推進委員歴
1	村田正二	男	さいたま市	さいたま市支部	11年
2	平田理志	男	さいたま市	さいたま市支部	18年
3	村田浩太郎	男	桶川市	南部支部	22年
4	平林仁	男	川口市	南部支部	17年
5	塩味光夫	男	朝霞市	南部支部	22年
6	小野田真久	男	鶴ヶ島市	西部支部	27年
7	鈴木由喜男	男	吉見町	西部支部	24年
8	当麻浄	男	所沢市	西部支部	28年
9	吉野忠	男	本庄市	北部支部	22年
10	河辺和男	男	越谷市	東部支部	29年
11	渡邊洋子	女	加須市	東部支部	20年



平成28年度 埼玉県スポーツ推進委員協議会 功労賞表彰受賞者

No.	市町村名	氏名	支部名
1	さいたま市	森 圭 二	さいたま市支部
2	さいたま市	古 屋 静 香	さいたま市支部
3	さいたま市	中 村 美 幸	さいたま市支部
4	さいたま市	平 野 小由美	さいたま市支部
5	さいたま市	栗 原 一 勝	さいたま市支部
6	和 光 市	長谷川 好 美	南部支部
7	新 座 市	藤 原 惠 子	南部支部
8	戸 田 市	宮 下 智 義	南部支部
9	上 尾 市	大 坂 繁 実	南部支部
10	上 尾 市	渡 部 勉	南部支部
11	伊 奈 町	川 崎 裕 之	南部支部
12	桶 川 市	大 熊 初 江	南部支部
13	桶 川 市	加 藤 紀 恵 子	南部支部
14	朝 霞 市	佐々木 雄 悦	南部支部
15	鴻 巣 市	海老名 千 恵 子	南部支部
16	川 口 市	大 瀧 栄 美	南部支部
17	川 口 市	新 井 正 彦	南部支部
18	川 口 市	山 口 隆 一	南部支部
19	川 越 市	矢 田 恵 子	西部支部
20	川 越 市	黒 田 健	西部支部
21	川 越 市	河 野 忠	西部支部
22	入 間 市	押 木 正 己	西部支部
23	入 間 市	塩 澤 榮 一	西部支部
24	坂 戸 市	金 丸 行 男	西部支部
25	日 高 市	小 林 良	西部支部
26	鳩 山 町	田 島 重 美	西部支部

No.	市町村名	氏名	支部名
27	と ぎ が わ 町	藤 平 茂 男	西部支部
28	毛 呂 山 町	佐々木 ひろ子	西部支部
29	所 沢 市	中 村 勝 子	西部支部
30	所 沢 市	戸 口 田 昭 則	西部支部
31	所 沢 市	柏 崎 年 己	西部支部
32	川 島 町	芝 崎 孝 志	西部支部
33	深 谷 市	齊 藤 一 朗	北部支部
34	熊 谷 市	坪 倉 美 津 子	北部支部
35	熊 谷 市	宮 本 廣 志	北部支部
36	熊 谷 市	倉 本 悦 子	北部支部
37	上 里 町	安 藤 利 一	北部支部
38	本 庄 市	福 島 庸 男	北部支部
39	幸 手 市	星 野 留 美 子	東部支部
40	越 谷 市	若 典 子	東部支部
41	八 潮 市	堀 井 研 樹	東部支部
42	三 郷 市	芝 井 富 子	東部支部
43	宮 代 町	押 田 文 子	東部支部
44	加 須 市	相 原 隆	東部支部
45	加 須 市	松 橋 正	東部支部



平成28年度 埼玉県スポーツ推進委員協議会 20年勤続表彰一覧

1	さいたま市 (5)	井上 敏 夫	11	東松山市 (2)	寺 田 浩 之	19	中 進	28	川澄 久美子
2		野口 俊 男	12		青 木 豊	20	川越市 (1)	29	本庄市 (1)
3		斉藤 悦 子			小川町 (1)		久高 健	30	杉山 幸 一
4		立川 雅 子	13		大木 恵 美 子	21	深谷市 (3)		越谷市 (1)
5		永島 伸 一			入間市 (2)	22	高橋 米 子	31	会田 良 光
6		新座市 (4)	14		深川 光 二	23	松原 満		蓮田市 (1)
7		渡辺 糸 美 子	15		吉川 進		吉澤 健		杉山 英 雄
8		小糸 文 子			坂戸市 (1)	24	熊谷市 (1)		
9		福辺 順 子	16		海野 さ ち 子		倉本 悦 子		
10		北原 良 太			所沢市 (3)	25	長瀬町 (4)		
		朝霞市 (1)	17		新井 寿	26	林 美 佐 男		
		椎橋 成 美	18		諸 星 義 郎	27	野口 恵 子		
							鈴木 正 人		





わがまちの活動



三 芳 町 三芳町スポーツ推進委員連絡協議会 高橋 すみ子

「み・よ・し・オー！」のかけ声から事業の出発をする三芳町スポーツ推進委員は、数ある事業の中でもラケットテニス、ソフトバレー、キンボールの普及、促進に力を入れています。

昨年より入間地区生涯スポーツ交流大会の種目となったラケットテニスは、18年前の講習会からスタートしました。現在ではたくさんのチームが結成され、技を競っています。秋には「年齢別大会」を開催します。今後は家族で楽しめる「ファミリー大会」も企画したいと思っています。

また、障がい者スポーツの推進も行っています。来年2月に三芳で開催される「入間地区スポーツ推進委員研究大会」では、パラリンピックの「ゴールボール」前監督である三芳町出身の江黒直樹さんをお迎えして実技・講習を行っていきます。

「ゴールボール」は目隠しをしながら鈴の入ったボールを転がし、ゴールに入れることで得点する視覚障がい者の球技です。どうぞ楽しみにしてください。

事業以外にもスポーツ推進委員間の団結を高める為に様々な催し物を企画して交流を深めています。

3年に一度の研修旅行では、江ノ島でドルの研修をし、男子は海岸でビーチフラッグスも行い、楽しく親睦を深めることができました。来年は「三芳町スポーツ推進委員連絡協議会」発足20周年を迎えます。

これからも、西内会長を中心に団結し、地域に根差した活動を目指していきます。



八 潮 市 八潮市スポーツ推進委員協議会 江木 克己

八潮市スポーツ推進委員協議会は、現在23人のスポーツ推進委員で構成されています。協議会の自主事業としては、平成21年度から、毎月1、2回のペースで、さいかつぼーる教室を行なってきました。平成23年からは、さいかつぼーる市民大会を開催し、今では16チーム、100人以上の方が大会に参加していただけるようになりました。

市の依頼事業では、市民体育祭や市内一周駅伝大会などがあります。この駅伝大会は、120チームを超える参加規模となっております。私たちスポーツ推進委員は、各中継所において、多くのボランティアの皆さんと共に大会運営に携わっています。

また現在は、障がい者スポーツ指導の研修会を開催するなど、障がい者の方も健常者の方も、市民にスポーツの喜び、楽しさを感じていただきたいという思いで、皆さんを「ささえ」立場として取り組んでまいりたいと思ひ活動を行なっております。



新任スポーツ推進委員になって



川越市スポーツ推進委員連絡協議会 遠藤 厚史

平成28年度、川越市教育委員会より委嘱を受け、スポーツ推進委員の一員となりました。子育てをきっかけに川越市在住10数年となり、その間、4人の子供を通じ複数のスポーツ競技に触れさせていただきました。指導者の熱心な指導のもと、子供たちの成長にも、大きな恩恵をいただきました。今後は、これまでの応援だけではなく、地域への貢献、皆様への恩返しができるよう努めてまいりたいと思います。

川越市では、住民のスポーツ推進に関し、盛んに行われているグラウンドゴルフ競技があります。また、小江戸川越ハーフマラソンの定期開催や、4年後の東京オリンピックでの、ゴルフ開催の予定もございます。スポーツの気運高まる中、皆様のご支援をいただきながら、それぞれの世代の方々がお元気に過ごせるよう、微力ではありますが努力させていただきます。



川島町スポーツ推進委員協議会 鈴木 春美

平成28年度より、川島町スポーツ推進委員となりました。

お話しを頂いた時、私につとまるだろうかと不安な気持ちでいっぱいでしたが、半年たった今は周囲の支えもあり、とても充実しやりがいもあり、引き受けて良かったと思っています。

町への行事に参加することにより、幅広い年齢層の方々々がスポーツにふれあい、楽しんでいることを知り、少しでも多くそのお手伝いできたならば良いなと思います。

研修会に参加し、“ふらばーるバレー”や“フロアーカーリング”も経験することができました。推進委員にならなければ、経験することはなかったかなと思っています。

まだまだ、分からないことばかりでご迷惑をおかけいたしますが、人との繋がりを大切に、頑張っていきたいと思いますので、どうぞよろしく願いいたします。



スポーツ推進委員セミナーに参加して



桶川市スポーツ推進委員連絡協議会 松崎 恵美

私は、平成28年7月23日上尾市のスポーツ総合センターに於いて開催された、埼玉県スポーツ推進委員セミナーに参加させていただきました。

毎日の暮らしを明るく過ごしていくためには健康でなくてはならない。その為にはストレスを溜めないのが一番だと思っています。

講義を通じ、スポーツとは、普段と違うところに心と体を運び、楽しむことでより豊かな生活に繋げることができるということを教えていただきました。その為にスポーツ推進委員として、必要な専門的知識や技能について学ぶことができました。

体力測定を体験したことで、項目毎のポイントを理解することができました。また、体力測定会の意味を伝える為には、項目毎の記録について最高・最低・平均値等を予め理解しておく必要があることを認識しました。

今後、研修会で学んだ内容を持ち帰り、復習する事で桶川市の諸事業に活かしたいと思います。このような機会を与えていただきました関係者の皆様に感謝申し上げます。



さいたま市スポーツ推進委員連絡協議会 長谷川 浩史

私は、スポーツ推進委員の委嘱を受けて、4年目となりました。7月23日にスポーツ総合センターで、平成28年度 埼玉県スポーツ推進委員セミナーに参加いたしました。

午前の講義では、「埼玉県のスポーツ推進計画」と「スポーツ推進委員の活動と役割」について学びました。スポーツ王国である埼玉県は、さまざまなスポーツイベントがあり、また県内に本拠地を置くトップチームも数多く存在しています。そのような中で、我々スポーツ推進委員に期待されることは、地域におけるスポーツの「推進役」であり、行政や地域住民との「調整役」と「スポーツのコーディネーター」としての役割を担うことと教わりました。

午後の講義は、「体力測定の実践講習」でした。測定方法の説明を聞き、また注意するポイントなどを分かりやすく解説して頂きました。

このセミナーで学んだことをスポーツ推進委員の活動で活かし、「スポーツを通じた元気な埼玉づくり」のお手伝いできればと思います。





「第1回研修会」に参加して

白岡市スポーツ推進委員連絡協議会 岸 順子

このたび、平成28年9月24日にスポーツ総合センターで開催された平成28年度埼玉県スポーツ推進委員協議会第1回研修会に参加し、加藤健人氏の「障がい者（視覚障害）とスポーツ推進委員の関わり方」の講習を受けました。

加藤氏は中途視覚障がい者となり、ブラインドサッカーに出会いました。この競技は、晴眼者・弱視者の協力が必要とされます。晴眼者の役割は監督、ガイド、ゴールキーパーがあり、各役割の説明を受けました。

今回、アイマスクを着用し、音の出るボールを使い、声を聴いて5m先のコーンまでボールを蹴るゲームを行いました。声を頼りに方向・距離を想像し、ボールを蹴る。役割を交替し、自分の声だけでゴールへ誘導していく役割は大変難しかったです。

競技を通し、スポーツ推進委員に求められることは、障がい者スポーツを自ら体験し活動に必要な知識と技術を身に付け、スポーツ推進の役割を担っていくことだと思いました。



「第2回研修会」に参加して

熊谷市スポーツ推進委員協議会 雪吹 雄一

梅の花匂う立春の日、第2回研修会に参加させていただきました。午前は、全国スポーツ推進委員協議会福井大会の報告の後、ときがわ総合スポーツクラブ「マイティ」の関口香先生の『ノルディックウォークの効果

と運動強度について』講義がありました。ウォーキングとノルディックウォークは、何が違うのか？

- ①ボールを使うことにより正しい姿勢が保てる。
- ②有酸素能力・筋力・柔軟性と3つの要素をバランス良く向上できる。
- ③約1.3倍のエネルギーを消費できる。

とのことでした。

午後は実技です。関口先生の笑顔とウォーキングを見ただけで早く歩きたくなります。体育館から屋外へ。天気も良く風に触れた時の“気持ち良さ”広場で仲間とのレクリエーションでは、色々な話しをしてコミュニケーションの“楽しさ”を心から感じました。

スポーツの楽しさを多くの人に感じてもらえるように日々向上を目指します。



平成28年度 埼玉県スポーツ推進委員協議会 役員

役職	氏名	市町村	役職	氏名	市町村	役職	氏名	市町村	役職	氏名	市町村
会長	松島 良一	加須市	理事	村田 正二	さいたま市	評議員	山田 上	川越市	評議員	浦島 則之	横瀬町
副会長	牧野奈津子	さいたま市	理事	山崎 雄二	さいたま市	評議員	浅田 伸二	所沢市	評議員	吉田 隆一	熊谷市
副会長	清水 利晴	本庄市	理事	篠塚 功	狭山市	評議員	青木 幸彦	飯能市	評議員	吉澤 健	深谷市
副会長	宮寺 敏雄	所沢市	理事	鈴畑 尚光	川越市	評議員	押木 正己	入間市	評議員	梅澤 哲男	寄居町
副会長	古挽 達夫	川口市	監事	宮下 智義	戸田市	評議員	加藤 連治	富士見市	評議員	杉山 幸一	本庄市
理事	宮本 勉	さいたま市	監事	横村 久夫	上里町	評議員	大熊 重敏	ふじみ野市	評議員	横村 久夫	上里町
理事	安田 誠男	さいたま市	事務局長	浪江 好治		評議員	杉田 博信	坂戸市	評議員	中村 勲	美里町
理事	平林 仁	川口市	評議員	田中 美和	さいたま市	評議員	松田 一彦	日高市	評議員	福島 要一	神川町
理事	下田 英吾	朝霞市	評議員	平田 理志	さいたま市	評議員	弓田 貴之	毛呂山町	評議員	池ノ谷一郎	越谷市
理事	栗田 尚	上尾市	評議員	富田佐和美	さいたま市	評議員	青柳 高	越生町	評議員	富田 稔	三郷市
理事	飯塚 忠史	北本市	評議員	古谷 静香	さいたま市	評議員	金子 武	三芳町	評議員	本橋 幸夫	蓮田市
理事	永井 浩幸	富士見市	評議員	栗原 浩次	さいたま市	評議員	山岡 達生	鶴ヶ島市	評議員	甲田 侃	白岡市
理事	西内 利夫	三芳町	評議員	山田 浩司	川口市	評議員	岩田 大司	ときがわ町	評議員	菊池 純松	吉川市
理事	須賀 憲	川越市	評議員	馬場 典成	朝霞市	評議員	島田 勇子	小川氏	評議員	杉山 康昌	宮代町
理事	関口 房雄	東松山市	評議員	高橋 恵子	志木市	評議員	鈴木由喜男	吉見町	評議員	大塚 信英	杉戸町
理事	阿部 洋行	川島町	評議員	荒島まさ子	草加市	評議員	横瀬 秀男	嵐山町	評議員	岩田 茂	松伏町
理事	柏崎 年巳	所沢市	評議員	宮下 智義	戸田市	評議員	平田 景子	鳩山町	評議員	玉木 民雄	行田市
理事	川鍋 守	春日部市	評議員	山野辺範一	新座市	評議員	志塚 仁志	滑川町	評議員	西山 丈由	羽生市
理事	真田 賢市	久喜市	評議員	川勝 靖子	和光市	評議員	宮崎 稔	東秩父村	評議員	秋葉 正之	加須市
理事	江木 克己	八潮市	評議員	菅谷 理	蕨市	評議員	関根 兼一	東松山市	評議員	荒井 秀雄	春日部市
理事	熊倉 仁一	幸手市	評議員	新垣 淳	上尾市	評議員	野口 正東	川島町	評議員	島田 実	久喜市
理事	高橋 正美	熊谷市	評議員	岩崎 浩司	桶川市	評議員	児玉 清則	秩父市	評議員	山内 伸一	八潮市
理事	黒澤 保雄	寄居町	評議員	永島 孝作	北本市	評議員	茂木 延夫	小鹿野町	評議員	稲葉 正治	幸手市
理事	出浦 勲	小鹿野町	評議員	細田 平	伊奈町	評議員	鈴木 正人	長瀬町			
理事	徳世 忠司	美里町	評議員	浅見 栄子	鴻巣市	評議員	岩上 孝夫	皆野町			

平成28年度 各市町村スポーツ推進委員数

支部名	市町村名	委員数	組織名	支部名	市町村名	委員数	組織名	支部名	市町村名	委員数	組織名
1 (さいたま支部) 13	さいたま市	245	連絡協議会	4 (北部支部) 12	坂戸市	23	委員会	5 (東部支部) 15	深谷市	30	協議会
	川口市	301	協議会		鶴ヶ島市	22	連絡協議会		寄居町	14	協議会
	草加市	36	協議会		日高市	22	連絡協議会		本庄市	24	協議会
	蕨市	31	協議会		毛呂山町	15	委員会		上里町	15	委員会
	戸田市	14	連絡協議会		越生町	8	委員会		美里町	10	委員会
	朝霞市	25	連絡協議会		三芳町	19	連絡協議会		神川町	11	委員会
	志木市	10	委員会		東松山市	24	委員会		春日部市	43	協議会
	新座市	39	連絡協議会		小川町	20	協議会		越谷市	30	連絡協議会
	和光市	14	連絡協議会		嵐山町	21	委員会		久喜市	48	協議会
	鴻巣市	18	連絡協議会		川島町	16	協議会		八潮市	23	協議会
	上尾市	47	連絡協議会		吉見町	16	協議会		三郷市	23	連絡協議会
	桶川市	23	連絡協議会		鳩山町	16	協議会		蓮田市	20	連絡協議会
	北本市	19	連絡協議会		滑川町	17	協議会		幸手市	21	連絡協議会
伊奈町	21	連絡協議会	ときがわ町	21	協議会	吉川市	25	連絡協議会			
3 (西部支部) 22	川越市	119	連絡協議会	東秩父村	12	委員会	白岡市	17	連絡協議会		
	所沢市	110	委員会	秩父市	26	委員会	宮代町	11	協議会		
	飯能市	32	協議会	小鹿野町	14	委員会	杉戸町	15	連絡協議会		
	狭山市	39	連絡協議会	長瀬町	8	委員会	松伏町	14	委員会		
	入間市	49	協議会	皆野町	12	委員会	行田市	33	協議会		
	富士見市	32	連絡協議会	横瀬町	9	委員会	加須市	55	協議会		
ふじみ野市	34	協議会	熊谷市	68	協議会	羽生市	35	委員会			

1	さいたま支部	1
2	南部支部	13
3	西部支部	22
4	北部支部	12
5	東部支部	15
合計		63



スポーツ推進委員とは

スポーツ基本法の施行

「スポーツ基本法」が成立し、平成23年6月24日に公付されました。さらに、平成23年7月27日にスポーツ基本法の施行期日を定める政令（平成23年政令第231号）が公布され、平成23年8月24日から施行することになりました。

スポーツ基本法は、昭和36年に制定されたスポーツ振興法（昭和36年法律第141号）を50年ぶりに全部改正し、スポーツを通じて幸福で豊かな生活を営むことが人々の権利であるとの考えに立った新しい時代におけるスポーツの基本理念を掲げ、並びに国及び地方公共団体の責務並びにスポーツ団体の努力等を明らかにするとともに、スポーツに関する施策の基本となる事項を定めたものです。

平成29年度 埼玉県スポーツ推進委員協議会 事業計画（予定）

（平成29年4月～30年3月）

月	日	曜	事業名	会場
4	15	土	監査会／第1回執行部会	スポーツ総合センター
	22	土	第1回理事会（選考委員会）	スポーツ総合センター
5	6	土	第2回執行部会	スポーツ総合センター
	13	土	第2回理事会（新・旧）／専門委員会（総務・研修・広報）	スポーツ総合センター
	20	土	表彰式・評議員会	スポーツ総合センター
6	9・10	金・土	関東スポーツ推進委員研究大会 栃木大会	宇都宮市（総合文化センター）
	17	土	第3回執行部会	スポーツ総合センター
7	8	土	第3回理事会	スポーツ総合センター
	22	土	スポーツ推進委員セミナー	スポーツ総合センター
8	上旬		第4回執行部会	スポーツ総合センター
9	16	土	第1回研修会	スポーツ総合センター
11	4	土	第5回執行部会	スポーツ総合センター
	9・10	木・金	第58回全国スポーツ推進委員研究協議会 茨城大会	つくば市
12	2	土	第6回執行部会	スポーツ総合センター
2	3	土	第2回研修会	スポーツ総合センター
3	3	土	第7回執行部会	スポーツ総合センター
	24	土	第4回理事会	スポーツ総合センター

*他に各委員会会議及び協力事業があります。

編集後記



「かけはし第5号」発行にあたり、ご協力いただきました皆様に感謝申し上げます。今後も、県の活動をわかりやすくお伝えしていきます。

広報委員 一同

訃報

昨年8月に、前埼玉県スポーツ推進委員協議会会長新井威夫氏がご逝去されました。氏の生前の遺徳を偲び、心から故人のご冥福をお祈り申し上げます。

全国スポーツ
推進委員連合機関誌

みくなのスポーツ

毎月、地域のスポーツ振興のための諸問題の特集
全国のスポーツ推進委員の実践事例、生涯スポーツ情報満載



年間購読料5,200円
(1冊520円/B5判)

◎お申し込み・お問い合わせは、
埼玉県スポーツ推進委員協議会事務局まで
E-mail Jimukyoku@sai-sposuikyoo.jp

2017年 スポーツ推進委員手帳



定価850円（税込、送料別）

◎表紙裏はスポーツ推進委員の「身分証明証」になっています。

（お申し込み・問合せ先）

埼玉県スポーツ推進委員協議会事務局
TEL 048-779-7537
FAX 050-3737-5913